

## 平成 29 年度 事業報告

平成 29 年度は、「行動しよう！笑顔のために」を引き続き活動目標として、「地域」「世界」「未来」を笑顔にするための様々な事業を、ボランティアとともに進めました。

### 公益目的事業 1 豊かな人間性を涵養するボランティア理解と普及に関する事業

#### 1 研修事業

##### ア 啓発

新年度に、ボランティアとともにあすでの目的や理念を共有し、ボランティアに対する理解を深める機会として「はじめの会」を開催しました。

・開催日：4月1日（土） 参加者数：120名

#### 2 広報事業

##### ア あすでの日

あすでの活動をより多くの市民に理解してもらうため、あすでのボランティアを地域の人たちに気軽に紹介・体験してもらうイベント「スマイルフェスタ」を開催しました。

・開催日：12月10日（日） 参加者数：300名

##### イ 広報

あすでの情報を内外に発信することを目的に、あすでのホームページを自前で作成し運営しました。また、館内掲示を充実させ、あすでの活動を分かりやすく掲示したほか、リーフレットや通信「むすび」を年4回発行し、あすでの事業のPRにつとめました。あわせてあすでの日々の活動を写真・ビデオなどで記録し、フェイスブックなどのsnsを活用し発信しました。

### 公益目的事業 2 地域の健全な発展のために活動するボランティアグループに対する支援に関する事業

#### 1 ものづくり事業

##### ア ものづくりプロジェクト

ものづくりの技を活かしたボランティア活動として、木工や竹細工、染織などのグループが、作品づくりを行いました。また、おもちゃ病院を開院し、地域の子どもたちのおもちゃ修理を行いました。その他、ものづくりの魅力を多くの人に伝えるため、「ものづくりフェスタ」と「からくリンピック」を開催しました。

・「ものづくりフェスタ」 開催日：9月3日（日） 参加者数：800名

・「からくリンピック」 開催日：3月25日（日） 参加者数：300名

#### 2 環境事業

##### ア 地球緑化プロジェクト

「砂漠化防止のための中国植林活動」を7月13日（木）～17日（月）に、中国内モンゴル自治区シリント市近郊で行いました。参加者数：69名。

また、家族で地球環境について学んでもらうイベント「エコファミリーフェスタ」を、10月15日（日）アイシン高丘ゴルフ場にて、アイシン精機課長会、アドヴィックス課長会、アイシン高丘部課長会と合同で開催しました。参加者数：200名。

その他、矢作川流域の間伐材を活用して、ベンチや積み木などの木工製品を製作し、保育園等へ寄贈する活動「森のプレゼント」や竹林の間伐と活用、持寄りによる花壇づくり、施設内4S活動などを年間を通して実施しました。

### 3 福祉事業

#### ア 地域支援

地域の高齢者がいつまでも元気で過ごせるための講座「いきいきタイム」をグループが講師となって年間を通して開催いたしました。

・開催回数：62回 参加者数：延べ693名

また、子育て中のお母さんたちの支援として、交流イベント「ママフェスタ」を開催したほか、在日ブラジル人を講師にしたアート講座「アリエルとアートであそぼう！」を開催しました。

・「ママフェスタ」 開催日：5月21日（日） 参加者数：500名

・「アリエルとアートであそぼう！」 開催日：12月12日（火）、1月23日（火）、2月13日（火）、2月27日（火） 参加者数：延べ120名

その他、鉄道ジオラマの運行や慰問活動を、ボランティアが主体となって年間を通して行いました。

#### イ チャリティー活動

ベルマークや使用済み切手などの募金・収集活動を、年間を通して実施しました。

・ベルマーク 7633.5点(寄付先：梅ヶ丘学園)

・外国紙幣・コイン 37枚1601個(寄付先：日本キリスト教海外医療協会)

・書き損じはがき 392枚(寄付先：日本キリスト教海外医療協会)

・使用済み切手 5.8kg(寄付先：日本キリスト教海外医療協会)

・ペットボトルキャップ 69832個(寄付先 世界のこどもにワクチンを日本委員会)

・未使用文具 ノート39冊、鉛筆91本、ボールペン24本ほか(寄付先：梅ヶ丘学園)

・送料募金 2,571円

また、グループが主体となってチャリティーコンサートを開催しました。

・「中国植林コンサート」 開催日：7月8日(土) 入場者数：410名 共催：華豊の友

・「東日本支援コンサート」 開催日：8月3日(木) 入場者数:115名 共催：MAYWINKTAS

その他、利用者が不用品等を持ち寄り、あすて内で販売するミニバザー、ボランティアによる利用者へのランチとコーヒーの提供活動・らんち&カフェを行い、収益は全てあすての森募金へ寄付致しました。

・ミニバザー 収益寄付総額：600,000円

・らんち&カフェ 収益寄付総額：134,659円

・開催回数：らんち107回3,860食 カフェ93回1,361杯

### 4 グループ支援事業

#### ア 活動施設の調整

グループが日々の活動を円滑に、また活発にできるよう、活動場所の調整、登録を行いました。

・登録グループ数：44 登録者数(延べ)：879名

#### イ ヒアリング

グループが日々の活動を円滑に、また活発にできるよう、相談対応・アドバイスをを行いました。

### 公益目的事業3 多文化共生を推進し、国際相互理解を図るための国際交流・国際協力及び外国人支援に関する事業

#### 1 国際交流事業

##### ア 文化交流

公共交通機関を利用し、外国人に豊田市の魅力を発見し好きになってもらうためのツアー「いいところ発見ツアー」を年間を通して行いました。

・開催回数：10回 参加者数：144名

また、外国人の方に気軽に日本文化に触れていただくイベント「日本文化体験」を3月11日（日）に開催しました。参加者数：67名

2月11日（日）には、華豊の友が中心となって春節祭を開催しました。参加者数：150名  
その他、日中の交流活動や陶芸、畑づくりを通じた交流活動を年間を通して行いました。

## 2 国際協力事業

### ア 国際支援

チャレンジアジアのOBが中心となって、カンボジアの水質浄化を目的とした浄水器の製作やブース出展などを行いました。

また、市内外の国際支援団体が一堂に会し、活動の紹介などを行うイベント「国際協力フェスタ」を開催しました。

・開催日：5月28日（日） 参加者数：500名

## 3 多文化共生事業

### ア 日本語学習

とよた日本語学習支援システムによる日本語学習を3期(各期12回)に分けて開催しました。

・第22期 5月12日～8月4日 学習者：45名 ボランティア：18名

・第23期 9月8日～11月24日 学習者：27名 ボランティア：19名

・第24期 1月12日～3月30日 学習者：17名 ボランティア：18名

## 公益目的事業4 地域の健全な発展を図るために必要な担い手づくり及び児童・青少年の育成に関する事業

### 1 青少年支援事業

#### ア 担い手づくり

クルマづくりを通して青少年の健全育成とものづくりに主体的に挑戦する人材の育成を図るプログラム「クルマづくり究めるプロジェクト」を豊田市と共催で実施しました。

・開催回数：30回（土曜日） 参加者数：129名 指導員ボランティア数：277名

また、豊田市の若手男性保育師が主体となって、父親の子育てを支援するイベント「パパレンジャー」を年間を通して開催しました。

・開催回数：5回 参加者数：198組

#### イ 青少年に対する相談対応・指導

あすてを利用する青少年に対し、相談対応、助言等を行いました。

## その他事業

### ① 企業研修の受入れ

賛助企業の研修に対し、会議室などの場所及びボランティア研修メニューの提供などを行いました。

### ② 他団体との共働・協力・共催

「社会人のための地域参加促進セミナー」を、豊田市社会福祉協議会、とよた市民活動センター、トヨタ自動車労働組合、おいでんさんそんセンターと共催で2月25日（日）に開催いたしました。参加者数：85名